<u>お客さま本位の業務運営にかかる取組状況および</u> <u>K P I 実績値の公表について</u>

JA多気郡では、「農業と自然を守り豊かなくらしと明るい地域社会づくりに貢献します」を経営理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、2017年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成と「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供を通じた豊かな生活づくりに貢献するため、取組方針の制定を実施しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」(「比較可能な共通 K P I 」)も同時に公表いたします。

注)共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会(以下、JA共済連)が、共同で事業運営しております。【原則6(注6、7)】

多気郡農業協同組合

- 1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供
 - (1) 金融商品 【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1~5本文および(注)】
 - お客さまに提供する金融商品は、お客さまの最善の利益が図られるよう、プロダクトガバナンスの実践にかかる取組を把握したうえで、特定の投資運用会社に偏ることなく、かつ長期投資に適した商品であること、手数料が良心的な水準であること、過去の運用実績が良好であること等、将来性も踏まえたうえで、選びやすく、お客さまの多様なニーズにお応えできるものがラインナップされた「JA バンクセレクトファンドマップ」の中から、お客さまのニーズやリスク許容度に応じた商品をご提案します。また、運用会社・販売会社全体でお客さまの最善の利益を実現するため、JAバンク全体として、金融商品を購入したお客さまの属性および販売状況に関する情報等を運用会社に提供するなどの情報連携を、2025年度中に開始する予定です。なお当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
 - JAバンク全体では、商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインナップの見直しを行っております。

く投資信託の取扱い商品ラインナップ(2025年3月末時点)>

(1文章 旧6694)以(10日) 12772 (2023年371749点) /					
カテゴリ	国内	海外			
債券型	1 (前年度末:1)	4 (前年度末:4)			
株式型	3 (前年度末:3)	5 (前年度末:5)			
REIT型	1 (前年度末:1)	2 (前年度末:2)			
バランス型	(前年月	7 (前年度末:7)			

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債 投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

商品の主な選定基準は以下のとおりです。

- 1. 将来の備えに向けて、「長期投資」を前提とした 投資信託であること
- 2. 過去の運用実績が相対的に良好であること
- 3. 過去の運用成績の再現性が認められること
- 4. 手数料が良心的な水準であること
- 5. これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向け、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと



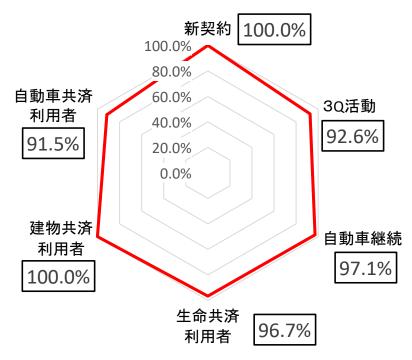
- 1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供
 - (2) 共済仕組み・サービス 【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3)、補充原則1~5本文および(注)】
 - 当JAは、「ひと・いえ・くるまの総合保障」として、「そなえる」「わたす」「のこす」といったお客さまの 多様なニーズに応じた最良・最適な仕組み・サービスを提供しています。
 - 市場性リスクのある共済仕組みは提供しておりません。
 - JA共済満足度調査において、令和6年度活動実績における総合満足度(6項目の満足度の平均)は「96.3%」となっており、高い水準となっています。

総合満足度

96.3%

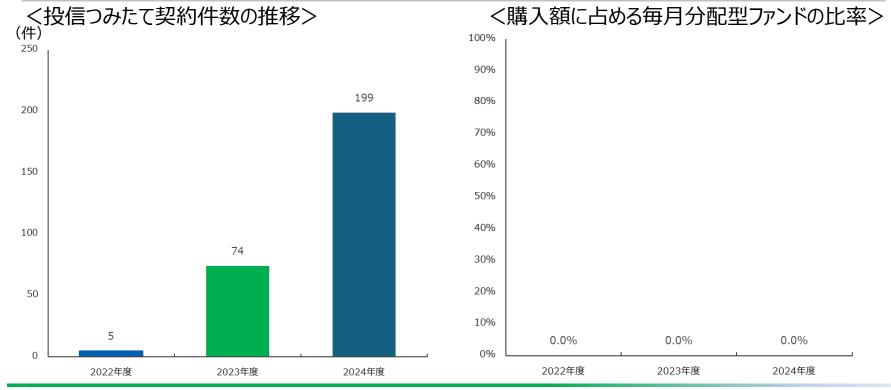
- ※総合満足度JA共済全般に対する満足度(6項目の満足度の平均)
- ※総合満足度は、6段階評価で「とても満足+満足+やや満足」の割合

【総合満足度 各調査内訳】



2 お客さま本位のご提案と情報提供

- (1) 信用の事業活動 【原則2本文および (注)、原則4、原則5本文および (注1~5)、原則6本文および (注1、2、3、4、5)】
- ・ お客さまとの対話を重視し、「資産運用ガイダンス」を用いて、お客さまの資産状況や、金融知識・取引経験、取引目的やニーズ等の把握に努めます。また、販売手数料等の多寡を重視することなく、常にお客さまの立場になって考え、「JA バンク資産運用スタイル診断シート」および「JA バンクセレクトファンドマップ」等を用いて、意思確認を徹底し、お客さまに最もふさわしい商品をご提案するとともに、属性・適合性を判断したうえで販売いたします。その他、お客さまの知識や経験を踏まえ、ご高齢のお客さまや投資経験の少ないお客さまにも分かりやすい情報提供を行います。



2 お客さま本位のご提案と情報提供

- (1) 信用の事業活動 【原則2本文および(注)、原則4、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1、2、3、4、5)】
- お客さまの投資判断に資するよう、お客さまの属性や理解度に応じ、当組合が販売・推奨を行う商品の選定理由や、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について同種の商品の内容と比較することが容易となるよう配意した「JA バンクセレクトファンドマップ」等を用いて商品を比較しながら分かりやすく説明し、必要な情報を十分に提供します。特にご高齢のお客さまに対しては、過去の投資経験や時事的な会話のやり取りを踏まえた適合性判定により理解度を十分に確認し、役席者から丁寧な説明を実施します。また、継続投資に適した「長期・分散・安定」型投資の商品を中心に提案を行います。
- お客さまにご負担いただく手数料について、お客さまの投資判断に資するように、「資産運用ガイダンス」や「販売用資料」「契約締結前交付書面」等を用いて、「購入手数料」「信託報酬」「信託財産留保額」がどのようなサービスの対価に関する手数料であるかを含め、お客さまが理解できるよう丁寧かつ分かりやすい説明に努めます。また、金融商品の販売時において、お客さまのライフプラン等を踏まえた目標資産額や安全資産と投資性資産の適切な割合を検討し、これに基づいた具体的な提案を行うとともに、販売後はこれらを適宜見直し、中長期的な視点にも配慮した適切なフォローアップを行います。

2 お客さま本位のご提案と情報提供

(2) 共済の事業活動 【原則2本文および (注)、原則4、原則5本文および (注1~5)、原則6本文および (注1、2、4、5)】

①共済仕組み・サービスの提案

- お客さま一人ひとりのご意向を聞き取らせていただきながら、お客さまに適合する保障を提案して おります。
- 提案にあたっては、保障設計書を用いて分かりやすくお伝えするとともに、重要事項の説明を必ず 実施し、ご確認いただきたい事項や不利益情報を丁寧に説明しております。

②情報提供

- 各種公的保険制度について、チラシなど説明用資材を用いながら、情報提供を実施しています。
- ③契約締結時の対応
- 契約にあたって重要な情報については「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」を必ず交付し、お客さまのご意向に沿った共済仕組み・サービスであることを確認しています。

4高齢者対応

- ご高齢のお客さまにおける提案・契約については、ご家族の方の同席依頼や電話による確認などを実施するとともに、「共済契約のお手続きに関するご案内」を配布することで、より丁寧な対応を実施しています。
- ⑤各種手続きとアフターフォローの実施
- 3 Q活動を通じてお客さまへ定期的なアプローチを行い、近況確認や共済金の請求勧奨、加入契約内容の確認・説明を行っております。
- 共済の加入にあたり、共済掛金の他にお客さまに手数料等はご負担いただいておりません。

3 利益相反の適切な管理 【原則 3 本文および (注)、原則 5 (注1) 】

• お客さまへの商品選定・保障提案にかかる情報提供にあたり、お客さまの保護と正当な利益を確保するよう、金融商品の販売・推奨や共済仕組みの提案・契約等において、お客さまのニーズおよび意向を踏まえ、お客さまの属性や理解度に応じた分かりやすいご説明を行います。また、重要情報シート等の活用により、お客さまが選定した商品にかかるリスク特性・ご負担いただく手数料の説明を行うこと等で、利益相反が生じる可能性等を具体的に説明するとともに、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。

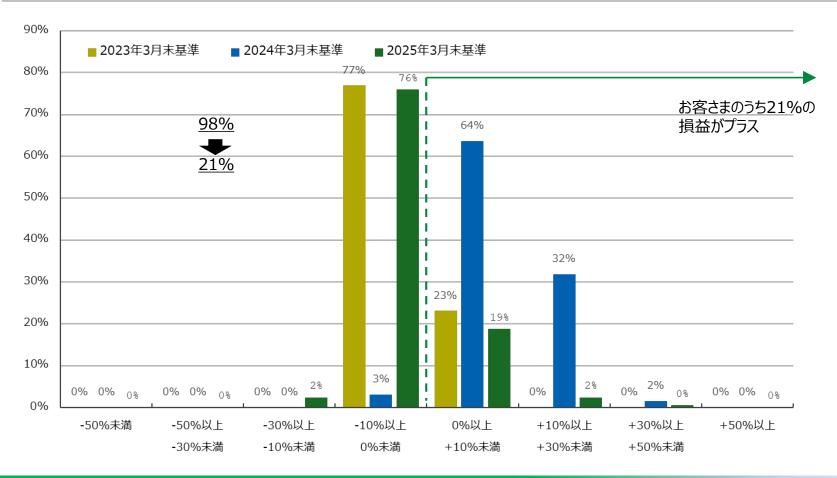
4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 「原則 2 本文および (注)、原則 6 (注 5)、

• お客さま本位の業務運営を実現するため、お客さまの信頼を獲得し、満足していただける金融商品・共済仕組み・サービスを提供できるよう、運用会社や外部講師等と連携し、職員に対する継続的な研修を定期的に開催し、職員のレベルアップに努めます。また、研修による指導や自己学習ツールを用いた自己研鑽、資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、同行による助言やフォロー等を行います。また、広報誌を用いたアンケートや、ホームページ上の問い合わせフォームを活用し、お客さまからいただいた「声(お問い合わせ・ご相談、ご要望、苦情など)」を誠実に受け止め、業務改善に取り組むとともに、お客さまに対して、最適な金融商品、共済仕組み・サービスを提供できるよう、継続的に職員育成を行う態勢を構築します。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

1 運用損益別顧客比率(投資信託)

• 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の21%のお客さまの損益がプラスとなりました。

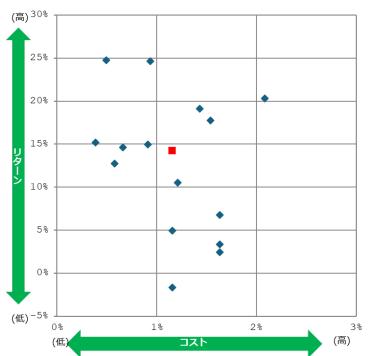


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

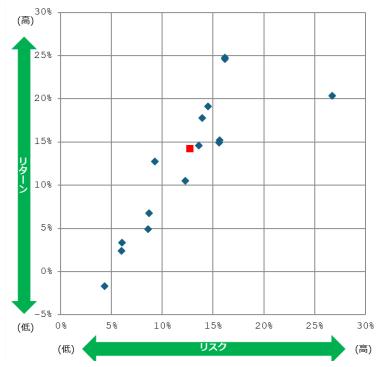
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(1/3)(2025年3月末)

- JAバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、 運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.15%、平均リスク12.71%に対して、 平均リターンは14.24%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



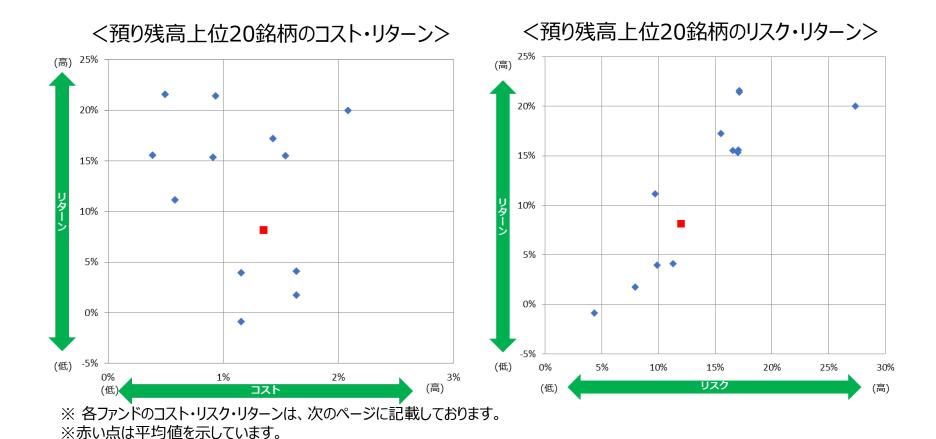
<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



- ※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
- ※赤い点は平均値を示しています。

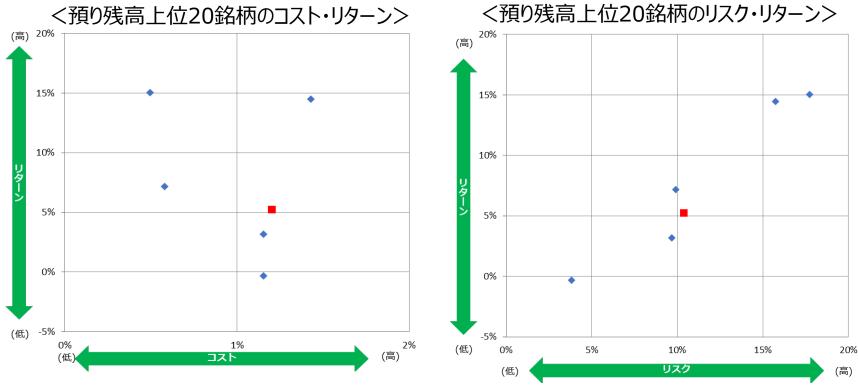
Ⅱ.比較可能な共通 K P I

- 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(2/3) (2024年3月末)
 - 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.35%、平均リスク11.98%に対して、 平均リターンは8.15%でした。



Ⅱ.比較可能な共通 K P I

- 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(3/3)(2023年3月末)
- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.20%、平均リスク10.37%に対して、 平均リターンは5.23%でした。



- ※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
- ※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 Κ Р Ⅰ

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(1/3)(2025年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年 率)	コスト 全 体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
2	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
3	HSBC世界資産選抜 収穫3-ス(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
4	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	6.76%	8.71%	1.63%
5	つみたて米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
6	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	14.63%	13.58%	0.66%
7	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
8	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
9	おおぶねJAPAN(日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	10.52%	12.27%	1.21%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	12.76%	9.29%	0.58%
11	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
12	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	17.77%	13.93%	1.54%
13	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
14	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
15	HSBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型)人生100年時代	HSBCアセットマネジメント(株)	2.42%	5.98%	1.63%
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		14.24%	12.71%	1.15%

^{※ 2025}年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は15本となります。

[※] 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 Κ Р Ⅰ

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(2/3)(2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
2	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
3	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	4.09%	11.30%	1.63%
4	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
5	つみたて米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
6	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
7	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
9	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
10	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
11	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
12	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		8.15%	11.98%	1.35%

^{※ 2024}年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は12本となります。

[※] 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 Κ Р Ⅰ

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(3/3)(2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
3	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
4	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		5.23%	10.37%	1.20%

^{※ 2023}年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は5本となります。

[※] 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。